

令和2年度 はるひ野保育園
 保育所評価反省

A : たいへんよい
 B : よい
 C : 一部検討を要する
 D : 改善を要する

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				保育園全体の目標に対して、クラスや個々に立てている。また、4月にカリキュラムのありかた、目標に対して検討を行った。	
	(2) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			保護者の願いに関しては意識しやすいが、社会についてはもう少し全体での意識向上をしたい。	
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				乳・幼児会議で各クラスの指導計画に反省を記入して配布し、読み込んでから会議に参加するようにしていることで、内容が充実している。環境に関しては、更に力を入れていきたい。	
	(2) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○				
行事について	(1) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			全体で検討し、実施している。更に職員間での取り組みに対する温度差を無くしていきたい。	
	(2) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			全クラス意識している。さらに日常の遊びや生活を重視していけるようにしていきたい。	
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			個々の努力に頼らず、職員全体で能率的な仕事ができる組織作りを今後も目指していきたい。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			行事に対する取り組みでは、職員間で業務に偏りが生じている。人材育成に力を入れ、分担、協同、協力体制を強化したい。意識向上への努力をしていきたい。
		(3) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			主任、副主任の高い意識で、全体の向上が出来ている。職員全体への意識にしていきたい。
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				手洗い、うがいなど意識している。感染症対策と消毒には今後も力を入れていく予定である。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				実施した内容を会議にて検討し、見直しと改善を行っている。
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				園だより・給食だより・保健だよりで行っている。必要な情報を提供し、家庭での意識を高めることなどをねらいにしている。
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			保育課・区役所・保健所・警察・消防・療育センター・児童相談所などの関係機関や、民生児童委員・町内会と連携を図っている。
研修	研修	(1) 所内研修の計画・運営は適切か。	○				園内研修はコロナ禍であっても、何回か実施した。外部の研修会、講習会は例年より開催が少なかったが、オンライン研修を数名、または職員全員で受講するなど積極的に受講してきた。
		(2) 研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。	○				個人情報マニュアルに基づいて取り扱っている。職員間で周知徹底している。
	(2)各表簿は、適正な時間・方法で作成処理しているか。		○			作成と処理には職員の能力に差がある状況ではあるものの、定期的に検印確認日を設け、意識している。
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			施設の設備も経年劣化が生じている。計画的に点検を行っているが強化したい。
	(2)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。	○				不審者訓練を年間数回実施。訓練の反省を職員会議で行っている。
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)保護者や地域の人たちと連携しているか。	○			今年度はコロナの影響で例年のように行事に参加してもらった機会や、地域の活動に参加することが出来なかった。しかし、地域支援センターから地域の親子に定期的に電話を入れて、家庭での状況を把握するなど、コロナの中でもできる地域との繋がりを模索してきた。今後も、知恵と工夫で努力していきたい。
	(2)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
	(3)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				
	子育て支援の連携	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○			今年度はコロナの影響を強く受けることになった。しかし緊急事態宣言中の自粛要請期間中も開所して電話相談を受け、その後も感染対策を行ったうえで地域貢献に力を入れている。園庭開放はコロナ禍のため中止している。保護者の園内立ち入り制限をしている。クラスのお便りなどで保育の見える化に努力した1年であった。
	(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○				
	評外価部	(1)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○			